

1 相談件数の同期比較

区分	前年度	今年度	対前年同期比
相談件数	630	597	94.8%
無言電話	163	90	55.2%
計	793	687	86.6%

2 相談の形態

	11月末現在	12～2月	2月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
相談	431	166	597	86.9%	94.8%
電話	397	155	552	80.3%	95.3%
メール・手紙	33	10	43	6.3%	84.3%
面接調査	1	1	2	0.3%	—
無言電話	54	36	90	13.1%	55.2%
計	485	202	687	100.0%	86.6%

3 連携等の件数

区分	相談件数	割合
関係機関連絡	19	3.2%
通告	15	2.5%
関係機関紹介	37	6.2%
助言	399	66.8%
その他	127	21.3%
計	597	100.0%

【関係機関連絡・通告の内訳】

児童相談所	12件
県教育委員会	3件
市町村	17件
その他	2件

4 月別相談件数

相談月	相談件数	割合	対前年度比
4月	44	7.4%	112.8%
5月	35	5.9%	89.7%
6月	38	6.4%	36.9%
7月	43	7.2%	48.3%
8月	27	4.5%	37.5%
9月	78	13.1%	136.8%
10月	111	18.6%	213.5%
11月	55	9.2%	131.0%
12月	63	10.6%	134.0%
1月	53	8.9%	115.2%
2月	50	8.4%	113.6%
3月	0	0.0%	0.0%
計	597	100.0%	94.8%

5 相談者（子ども）の男女別

性別	相談件数	割合
男	67	37.9%
女	93	52.5%
不明	17	9.6%
計	177	100.0%

6 相談の状況

(1) 主訴別（全体）

区分	11月末現在	12～2月	2月末現在	割合	対前年同期比
いじめ	23	8	31	5.2%	57.4%
体罰	1	3	4	0.7%	36.4%
虐待	20	6	26	4.4%	65.0%
不登校	29	9	38	6.4%	158.3%
学校関係	68	34	102	17.1%	125.9%
交友関係	47	15	62	10.4%	92.5%
思春期	91	18	109	18.3%	83.2%
家族	36	19	55	9.2%	157.1%
メディア関連	5	3	8	1.3%	61.5%
その他	87	40	127	21.3%	104.1%
子育て	24	11	35	5.9%	67.3%
計	431	166	597	100.0%	94.8%

昨年度同時期と比較し、不登校、学校関係、家族等が増加。

(2) 主訴別（子どものみ）

区分	11月末現在	12～2月	2月末現在	割合	対前年同期比
いじめ	9	4	13	7.3%	40.6%
体罰	0	0	0	0.0%	0.0%
虐待	5	3	8	4.5%	38.1%
不登校	3	0	3	1.7%	75.0%
学校関係	8	2	10	5.6%	31.3%
交友関係	38	11	49	27.7%	86.0%
思春期	41	11	52	29.4%	63.4%
家族	11	3	14	7.9%	53.8%
メディア関連	1	0	1	0.6%	14.3%
その他	22	5	27	15.3%	54.0%
計	138	39	177	100.0%	56.0%

子どもからの相談が減少。LINE等による相談窓口の充実が背景にあると考えられる。

(3) 相談者別

区分	11月末現在	12～2月	2月末現在	割合	対前年同期比
子ども本人	138	39	177	29.6%	56.0%
家族	243	95	338	56.6%	140.8%
関係者等	50	32	82	13.7%	110.8%
計	431	166	597	100.0%	94.8%

家族等からの相談が増加。子どもの持っていた周知カードを見て架電したという家族もいた。

7 相談対象者（子ども）の状況

区分	11月末現在	12～2月	2月末現在	割合	対前年同期比
幼児	0	0	0	0.0%	—
小学校低学年	26	9	35	19.8%	106.1%
小学校高学年	26	6	32	18.1%	57.1%
中学生	30	10	40	22.6%	54.8%
高校生	31	8	39	22.0%	58.2%
その他・不明	25	6	31	17.5%	35.6%
計	138	39	177	100.0%	56.0%

小学校低学年からの相談微増に対し、高学年以上からの相談は減少。